

慶雲寺報

NEWS

* 盆棚経について

お伺い予定のお宅には、寺報に添えて別紙予定表をお届けいたしました。

今年も該当宅が非常に多いため、近年同様、

【初盆宅/17回忌までの年忌該当宅】へ

お伺いする形といたします。

何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

* 屋根改修工事経過

平成27年8月号
折からの酷暑で、陽射しに照らされ熱くなった銅板で「足裏が焼けるようだ」と職人さんの声も聞こえますが、丁寧な仕事を重ねていただきよいよ最終盤を迎えました。

一枚一枚形の違う板を置き上げる棟葺きが済み、残すは棟鬼の設置だけです。現場で細かに採寸型合わせをし、現在打ち出し加工中の段階です。お盆までには足場が外れるようお願いしてあります。



屋根工事詳細 ~ Facebook で更新中
<https://www.facebook.com/webkeiun>

* 2015夏 慶雲寺子供坐禅会 報告!

7/27(月)、7年目を迎えた慶雲寺こども坐禅会を開催しました。

酷暑日が続いており、運営面を気に掛けておりましたが、県内曹洞宗青少年教化員を拜命している若い和尚さま方のパワーと参加総数24名の子供達の元気に支えられ、夏休み始まりの1日を過ごすことが出来ました。



今年初めての試みで、夏休み寺子屋と称し、宿題をやる時間を設けました。暑さに負けてしまふかな?と思いましたが、低学年の子も集中して夏休みのドリルに取り組んでいたのを見て、坐禅の功德を改めて感じました。

* お盆に向けて:

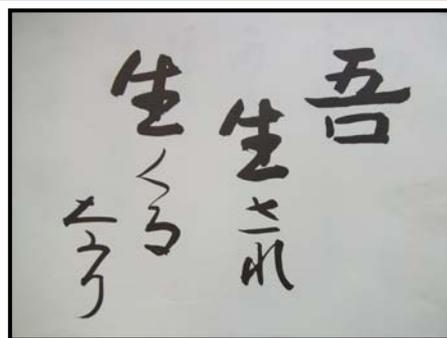
13日に気持ちよくご先祖様をお迎えできますよう、各家のお墓やお仏壇の清掃等ご準備いたしましょう。

ご先祖様のおられない墓地区画も、雑草の種子が他へこぼれますので除草をお願いします。

尚、お墓参り/墓地清掃の際は、これまでに引き続き、ゴミの持ち帰りにご協力いただきますようお願い申し上げます。

◎伝道掲示板から

ご先祖さまを身近に感じることの出来るお盆が近づいてきました。自分を基準に世代をさかのぼると、父母が2人・祖父



母が4人・曾祖父母が8人と、2のn乗ずつその数が増えています。

自分が自分として生まれてくる確率は、一説によれば250兆分の1とも言われます。もし私の父と母が出会わなかったら、数多くのご先祖さまがたった一人でも欠けていたら、今の私は存在していません。

それゆえに、今ある生命は老若男女問わず等しく尊いものと言えます。生命のリレーの中で生かされている、尊い生命を頂いているという受け止め方が大切になるでしょう。

お盆さまの準備の中で、生命のつながりを改めて感じていただきながら、お位牌一つ一つを丁寧に磨き上げてください。家族揃ってのお参りの中で、亡き方のことを語り継いでください。ご先祖さまからの連なりの中で、生かされている。自分につなずきを持たれた時、日々を大切に、生きる心が、必ずや養われることでしょう。

